

第5回エコパークかごしま安全監視委員会 会議概要

1 開催日時

- ・ 平成25年12月27日（金） 午後2時から午後2時55分まで

2 開催場所

- ・ 薩摩川内市（ホテルオートリ「2階カンパーナ」）

3 出席者

- ・ 出席委員 10名（委員数 13名）

川永野自治会：有馬 純郎

木場茶屋自治会：島田 幸己， 梶 辰朗

東大谷自治会：和田 岩男， 岩月 春美

学識経験者：平田 登基男 鹿児島工業高等専門学校名誉教授， 樋口 壯太郎 福岡大学大学院教授

北村 良介 鹿児島大学名誉教授， 松村 和雄 鹿児島大学名誉教授

薩摩川内市：寺園 良介 薩摩川内市市民福祉部環境課長

- ・ 事業者

（公財）鹿児島県環境整備公社

- ・ 事務局

鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課

4 会次第

（1）開会

（2）議事

エコパークかごしま（仮称）整備工事の施工状況等について

（3）その他

（4）閉会

5 議事概要

エコパークかごしま（仮称）整備工事の施工状況等について

- ・ （公財）鹿児島県環境整備公社から，エコパークかごしま（仮称）の整備工事の施工状況等について，説明を行いました。

6 主な質疑応答

（1）エコパークかごしま（仮称）の完成は，来年9月頃の完成と聞いているが，どのような状況か。

- ・ 来年の9月完成を目指して，整備を行っているところです。

(2) 水処理施設の性能確認はどのように行うのか。

- ・ 廃棄物に対する処理能力の確認については、産業廃棄物処分業の許可を取得後、実際に廃棄物の受け入れを行いながらの確認となるため、当面、上水道を用いた運転確認のみとなります。性能確認の進め方については、今後、施工業者であるJVと決めることとしています。

(3) 防災調整池からの貯留水の最大放水量は毎分何トンくらいであるか。

- ・ 防災調整池については100年規模の雨を想定して建設しているところであり、その時の放水量としては毎秒0.7~0.8トン程度となると考えられます。

(4) 遮水工工事の際はどのような安全対策を行うのか。

- ・ 遮水シートの納入時には、目視により破損等がないか確認します。また、遮水シートに直接車両等が乗ることがないように、保護土や鉄板を敷いた上で通行するようにします。

(5) その他

- ・ 処分場の整備については、安全性・品質性においても、丁寧に施工されている。
- ・ 今後、施工予定の遮水工工事についても、是非、丁寧かつ安全な施工をしていただきたい。

7 その他

- ・ 事務局から、次回の安全監視委員会の開催時期については、工事の施工状況を見ながら委員長と相談して決める旨を説明し、各委員に了承を得ました。

8 資料

- ・ エコパークかごしま（仮称）整備工事の施工状況等について



第5回エコパークかごしま安全監視委員会

会 次 第

日 時：平成25年12月27日（金）

午後1時30分～

場 所：ホテルオートリ（2階カンパーナ）

1 開 会

2 議 事

- ・ エコパークかごしま（仮称）整備工事の施工状況等について

3 その他

4 閉 会

第5回エコパークかごしま安全監視委員会 出席者名簿

区 分	所 属 ・ 職	氏 名	備 考
委 員	川永野自治会 会員	有 馬 純 郎	
	木場茶屋自治会 会長	島 田 幸 己	
	” 副会長	梶 辰 朗	
	東大谷自治会 会長	和 田 岩 男	
	” 副会長	岩 月 春 美	
	鹿児島工業高等専門学校 名誉教授	平 田 登 基 男	
	福岡大学大学院 教授	樋 口 壯 太 郎	
	鹿児島大学 名誉教授	北 村 良 介	
	鹿児島大学 名誉教授	松 村 和 雄	
	薩摩川内市市民福祉部環境課 課長	寺 園 良 介	

事 務 局	鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課 課長	山 下 隆 志	
	” 参事	中 村 宏	
	” 参事	大 田 浩 一	
	” 主事	泉 友 樹	
公 社	(公財)鹿児島県環境整備公社 専務理事兼事務局長	横 山 隆 一	
	” 事務局次長	豊 重 幸 一	
	” 総務課長	浅 井 進 一 郎	
	” 建設課長	福 永 和 久	
	” 技術主査	松 迫 靖 彦	